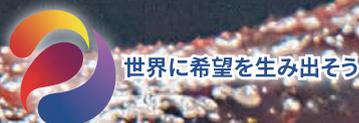


# ガバナー 月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
2023-2024 Rotary International District 2630



# 8

2023/AUG.

vol.2



第2630地区のHPはスマートフォンでもご覧いただけます。



第2630地区のFacebookはこちらから。(登録が必要です)

## 会員増強・新クラブ結成推進月間 Contents

2023-2024年度 第2630地区ガバナーメッセージ  
会員増強委員会 委員長メッセージ  
D・E・I 推進小委員会 委員長メッセージ  
新クラブ推進小委員会 委員長メッセージ  
地区委員長就任の挨拶  
活動事業報告  
ガバナー事務所だより  
第2630地区 会員数報告  
第2630地区 会員動静報告  
地区研修・協議会YouTube紹介  
ポリオ・ラッピングカー紹介



## 魅力あるクラブづくり 会員増強・新クラブ結成推進月間

2023-2024年度  
国際ロータリー第2630地区ガバナー

篠原 一行 (多治見リバーサイドRC)

ロータリーの世界の会員数は、21世紀に入り120万人を超えたところからほぼ横ばいです。その後日本やアメリカは減少を続け、下げ止まり後は一時上昇しましたが、最近では横ばい状態です。どんな組織でも会員数が減るとパワーは落ちます。元気がなくなります。財政面も厳しくなります。仲間が減るのは寂しいことです。

2022年の規定審議会で、ローターアクトもロータリーメンバーになれるようになりました。色々な意見もありますが、ローターアクトメンバー約20万人が加わったことで、現在のロータリーメンバーは約140万人となったわけです。

まず、会員を増やすことも大切ですが、会員基盤を強化していくことを忘れてはなりません。地域で一番魅力あるクラブにすること、どうすればよいでしょうか？地域がなければロータリーはありません。地域に密着した活動を続けていくことが会員増強につながる手立てのひとつだと思います。

ロータリーが良い活動を実施しているのに、地域の人たちにはあまり知られておりません。ロータリアンが思っている以上に知られていない現状です。それが会員の増えない理由の一つでもあると思います。少しは目立っても良いと思います。知られていないことはロータリーが存在しないことにもなります。

1998-1999年度のRI会長、アメリカのレイシー会長のお話を少しさせて頂きます。彼は一旦入会したRCをやめて、再度勧める方があって、別のRCに再入会して、ついにはRI、国際ロータリーの会長までされました。会長就任の時のインタビューで『なぜ一度やめられましたか？』と聞かれた時、『あのクラブでは私の座る椅子がなかった』と答えていました。

誰でも出来上がった組織に入る時は、違和感・疎外感が頭をかすめるものです。それを払拭する

には双方からの積極的なアプローチが大切であると思います。当然クラブから早く馴染んで頂くために熱心なコンタクトが必要ですが、入会した方は自ら積極的にクラブに馴染むために、まず1人、親しい友を作りましょう。そのうち1人が2人になり、時間はかかりますが、心許せる友は必ず出来てきます。

また、ロータリーの大きなスローガンの一つに『多様性』があります。生まれも育ちも仕事も年齢も違った、色々な人たちと語り合うこと、会員が相互に雑談することは、何よりも能率的に物事を体得できます。まずは、「雑談」からです。そして自分と違うものを大切にする思いやりの心、自分と違うものを受け入れる柔軟な心、自分と違うものに学ぶ謙虚な心、クラブとしても日頃から居心地の良いクラブづくりが大切だと思います。

今月は、「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。本年度は新クラブ推進小委員会を立ち上げて、何とか新クラブ結成への道筋ができればと思います。大変難しいことですが、ロータリーに入って3年未満でやめていく会員が本当に多い中、ロータリーの理念や素晴らしさを分からないままやめていけることは、本当に残念であり、もったいないことと思っています。

色々なスタイルのロータリークラブがあります。従来からのクラブ・衛星クラブ・Eクラブ・パスポートクラブ・法人クラブ・活動分野に基づくクラブ等があります。今後は、退会されたロータリアンやローターアクターの話も伺い、どのようなクラブの在り方が良いのか、現状やニーズを調査研究して進めていくことも必要でしょう。各クラブさんからもぜひ忌憚のないご意見や情報を提供して頂けると有難いです。宜しく願いいたします。

## 会員増強・新クラブ結成推進月間



### 会員増強・新クラブ結成推進月間によせて

会員増強委員会 委員長  
**亀井 和彦** (可児RC)

世界のロータリアンは約 120 万人、その中で女性は 25%です。日本のロータリアンは約 8 万人で女性は 7%、第 2630 地区のロータリアンは約 3 千人で女性は 6%です。

25 年前の日本のロータリアンは約 13 万人でした。つまり、年間 2 千人が毎年減っているという計算になります。2020 年の規定審議会でローターアクターも人当分担金を払い、ロータリー会員となりました。それでもロータリー会員が減り続けていることには変わりありません。第 2630 地区ではここ数年、3 千人を前後している状況です。「なぜ増えないのか?」、それは「増」ができていても「強」ができていないからです。毎年、100 人前後の会員が増えて、100 人前後の会員が退会している現状を踏まえ、「なぜロータリーを退会するのか?」という退会の理由を検証する必要があります。多くの退会理由は健康上の理由もありますが、ほとんどがクラブに馴染めないということです。もっと「クラブ奉仕」に力を入れてはどうでしょうか。入会間もない会員を熟練の会員がサポートする体制をしっかりと取って、ロータ

リーのいろはを徹底的に理解する。そうすることで互いの意義とクラブに対する帰属意識が芽生えるわけです。これを皮切りに職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の五大奉仕が担えるロータリークラブとロータリアンになります。もう一度、職業分類をしっかりとクラブに根付かせて、職業奉仕の在り方を各クラブで考えていただきたいと思います。そうすることが会員増強の「強」であり、ロータリアンとしても強く成長させることです。

多様性が求められる社会でロータリーとして発展していくために、DEI の推進が叫ばれています。DEI はただ女性会員や若年層会員を増やすことではなく、多様化した社会の奉仕にロータリーとしてどのように応えていくのか?。そのための組織改革だと思っています。

これからもロータリーとしての奉仕の理想に基づいた活動がしっかりと行えるように、各クラブで会員の増強と DEI の推進をお願いいたします。

## 会員増強・新クラブ結成推進月間



### 会員増強・新クラブ結成推進月間によせて

D・E・I 推進小委員会 委員長  
野原 佳子（岐阜淡墨RC）

皆様のクラブの現状についてお尋ねいたします。  
今、クラブ内に女性の会員はいらっしゃいますか？  
40歳未満の会員はいらっしゃいますか？  
外国籍の方は？ジェンダーの方は？

ゴードン R. マッキナリー RI 会長は言ってみえます。

「すべての行いにおいて多様性、公平さ、インクルージョンを促進するためにロータリーが遂げてきたすべての進歩を全面的にサポートしたいと考えています。会員数は非常に重要ですが、DEIを全面的にサポートすることは、単に会員数を増やすことを意味するわけではありません。DEIの最も重要な側面は、ロータリーを、どこからであれ最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れるオープンでインクルーシブな組織にすることです。人びとがロータリーを見たとき、そこに自分自身を見ることができるようになります。そうなることができるかどうかは、私たち次第です。」

第2630地区73クラブ中16クラブで女性会員が未入会です。地区3,088名の会員数に対し女性193名（5月末）、全体の6,25%です。世界平均では25%となっています。4倍です。

ちなみに日本の全国平均は8%ですが、第2630地区の各クラブで1名増強することにより約8%超となります。そして、RIでは現在25%のところから30%まで増強しようと、目標を設定しています。世界201か国のロータリークラブのある国で110か国ではすでに女性比率30%を達成しています。

40歳未満の会員についても第2630地区では50名前後です。他の団体に入会されるときに

ロータリーが選択肢の一つになるようなクラブ作りが必要だと考えます。地区でも多様性推進小委員会として2020年度から女性会員、40歳未満の会員の入会を推進してきました。今期もお一人でも多くの女性会員、40歳未満の会員が入会されることを期待しております。

クラブ内で「DEI」について対話するとき、このような対話は気まずさやプライベートな事柄を伴う場合がある事に気を付けなければなりません。全員が学び、耳を傾けられるように、お互いに敬意を払わなければならないという事を忘れてはいけません。これからのクラブ運営には性別や外見、内面、職業、その人のバックグラウンド、文化、国籍等あらゆることを受け入れ認め合う、尊重し高め合うそんな想いを持つ人が集まる組織になることが重要だと考えます。今いる会員を大切に（維持）多様な最高の人材を受け入れる（増強）。「DEI」を知り取り入れる事でクラブが活性化し外から見ても魅力あるクラブになるのではないのでしょうか。ロータリーは以前から「DEI」を実践してきました。改めてロータリアンの精神の根底にあるものを思い出していただきたいのです。

私自身一年間、「DEI」について学び研鑽を重ね、皆様方のクラブ運営のお役に立てれば幸いです。12/2（土）岐阜グランドホテルにて第3回D・E・I推進小委員会のセミナー開催を予定しております。「DEI」について更なる理解を深めクラブの会員維持、増強の一助にして頂ければと思います。

お一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。

## 会員増強・新クラブ結成推進月間



### 会員増強・新クラブ結成推進月間によせて

新クラブ推進小委員会 委員長  
高井 文洋 (美濃加茂RC)

今年度より新設された新クラブ推進小委員会は、読んで字の如く「新しいクラブの設立をお手伝いする」委員会です。委員長就任挨拶にも書きましたが、2016年規定審議会で柔軟性と革新性を促す決定が行われて以来、様々なタイプのクラブができました。このことは、様々な人たちと繋がる機会を増やし、今まで入会できなかった人への扉を開いてきました。

新クラブ推進小委員会では大きな目標として、「RID2630 パスポート E ロータリークラブ」創立を考えております。パスポート

クラブの良いところを存分に生かし、時間場所に制限されないEクラブの形態をもったハイブリットクラブです。ジェシー・ハーマン（国際ロータリー会員増強委員長・Wendouree Breakfast ロータリークラブ・オーストラリア）が言われた「新しいクラブのモデルで世界をつなぐ」を実践します。

新クラブ推進小委員会では、従来型クラブは勿論の事、新しいタイプのクラブ創立を目指し、これからも会員増強の一端を補ってまいります。

### 新クラブ推進小委員会からお願い

新クラブ推進小委員会 高井文洋



新クラブ推進小委員会では今年度の目標としてRID2630パスポートEクラブの発足を掲げております。ロータリーを愛しておられたが何らかの事情があり退会された元会員および現会員のご子息さま等のご紹介をお願いします。詳しく説明が必要であれば、クラブに卓話に伺います。個人的に説明が必要であれば担当委員が伺います。



## 地区委員長就任挨拶

研修委員会 委員長  
岩田 勝美 (羽島RC)

昨年度はクラブ研修リーダーセミナーを2回開催致しました。2回共ほぼ全クラブの研修リーダーの参加を頂き、クラブ内研修の重要性の認識を少しは高められたと手応えを感じています。しかし、各クラブがクラブ内研修の必要性を感じ、何らかの形での研修が行われたか、また目的である新会員の退会防止にどの程度役立ったかは未確認です。

今年度は7月29日(土)令和6年1月27日(土)の2回、クラブ研修リーダーセミナーを行います。クラブ内でロータリーの組織・職業奉仕・例会出席の必要性などについて、比較的新しい会員に対し研修を行って頂く事で、目的の退会防止に繋げて頂きたいと思っております。

7/29のセミナーは第1部がロータリーコーディネーター・服部陽子様の講演、第2部は会場と一体となり質疑・ご意見を交えた参加型討論会形式で行い、学び取った知識をクラブ内で展開して頂きたいと思っております。本年度もクラブ研修リーダーのご活躍に期待致します。



## 地区委員長就任挨拶

職業奉仕委員会 委員長  
菅内 章夫 (久居RC)

職業奉仕委員会の委員長を務めさせていただきます、久居ロータリークラブの菅内章夫です。

「職業奉仕はロータリーの根幹」とか「職業奉仕は難しくよくわからない」とかと言われる委員会を担当することになり困惑していますが、ロータリーはなぜできたのか、職業人が集まりどういふことを話し合ったのか、などロータリーの起源、目的、職業奉仕とは何か、等基本的なことを各クラブの職業奉仕担当者にお伝えしたいと思っております。そして各クラブで、各会員の職業卓話を推進して、会員の自己開示を進めて、会員のことを深く知ることによって、大いに親睦を深めていただきたいと思います。

また、地区職業奉仕委員会では、なかなか聞くことができない講師による「職業奉仕委員会研修セミナー」を開催し、職業奉仕についての理解を深めていただける場を提供したいと考えています。篠原ガバナーの地区方針は、「奉仕の心を未来へつなげよう」です。会員の職業奉仕の心を深めることで、明るい未来が開かれるとの思いで、委員会活動を進めていきますので、どうぞよろしくお願いたします。



## 地区委員長就任挨拶

公共イメージ委員会 委員長  
近藤 浩史 (岐阜東南RC)

今期3年目の公共イメージ委員長を務めさせていただきます近藤浩史です。

2年目の前期はコロナの影響もうすれまして、委員会活動をほぼ予定通りに実行できました。

今期も、前期に計画し実行しました①を継続して実行し、それにプラスして、②を実行したいと考えています。

①地区ホームページの拡充・各クラブに公共イメージ委員会取材に伺い、それぞれのクラブの例会の様子などを取材した委員の目線で記事にして、地区のホームページにアップします。

②「第2630地区公式Facebookグループ」は、現在200名以上のみなさまに登録していただいておりますが、より多くのみなさまにロータリー活動を知っていただくために、「公式Facebookページ」を作成いたします。こちらにも今まで以上にロータリーに関する記事の投稿をよろしくお願いたします。

ロータリーの公共イメージ向上は、地区のロータリアンの情報発信なしには成し遂げられません。皆様のご協力をよろしくお願いたします。



## 地区委員長就任挨拶

会員増強委員会 委員長  
亀井 和彦 (可児RC)

はじめまして、この度地区会員増強委員長をさせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。先期第2630地区は2990名スタートで、今期はやっと3000名台スタートができそうです。各クラブ、皆さまのご協力を誠にありがとうございます。

Rotaryの目的の一つ目に「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」というのがあります。これはロータリアンを増やして奉仕の機会を増やして行こうということです。今年度、当委員会はテーマ「奉仕の仲間を増やそう」で一年間活動してまいります。

各クラブの皆さまには純増1名を必ず達成していただき、今期確実に73名のロータリアンが生まれることを願っています。増強は増やすことだけではなく、退会する会員を無くすことでもあります。クラブの帰属意識をしっかりと根付かせて、立場に関係なく全ての会員に意義を持ってロータリー活動していただきます様、宜しくお願いいたします。



### 地区委員長就任挨拶

D・E・I 推進小委員会委員長  
野原 佳子（岐阜淡墨RC）

D・E・I 推進小委員会も今年度2年目を迎えます。「DEI」という言葉も皆様には少しずつ覚えて頂けるようになったかと思えます。「DEI」は多様性、公平性、包括性という意味を持ち単語だけ拾うと日本語では理解しにくい言葉です。私自身立場になって改めて調べ、考えました。

誰をも認め、排除しない、個々の年齢、性別、職業、バックグラウンド様々な事を認め表面的な事で判断しない。クラブがより良い方向に向かう為にお互いの思いを、考えを共有することが出来る。「DEI」は皆様の心の中に問いかける言葉だと、心の問題だと私は考えます。DEIはロータリーは以前から実践していました。ロータリアンの根底にあるものを今一度思い出し、大切にしていければと思います。

12/2(土)岐阜グランドホテルにて第3回D・E・I 推進小委員会のセミナー開催を予定しております。ぜひご参加頂き「DEI」について更なる理解を深めクラブの会員維持、増強の一助にして頂ければ幸いです。



### 地区委員長就任挨拶

新クラブ推進小委員会 委員長  
高井 文洋（美濃加茂RC）

今年度より新設された新クラブ推進小委員会委員長を拝命しました美濃加茂ロータリークラブの高井文洋です。国際ロータリーの新しい戦略計画は、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」という4つの優先事項を柱としています。2016年規定審議会で柔軟性と革新性を促す決定が行われて以来、現時点までに少なくとも7つのタイプのクラブが設立されています。従来型クラブ・衛星クラブ・Eクラブ・パスポートクラブ・法人クラブ・活動分野に基づくクラブ・ローターアクトクラブです。またこれらを組み合わせたハイブリッドクラブもあり、更なる多様性をもたらしています。これら新しいモデルは、従来型クラブに入会できなかった、または入会をためらっていた人へ扉を開くことでしょう。

新クラブ推進小委員会では、委員会主導でパスポートEクラブの発足を現在考えております。ロータリー愛があるけれど何らかの事情でロータリーを退会された方・現ロータリアンのご子息様等、新しいパスポートEクラブ発足の為ご紹介いただければ幸いです。新クラブ推進小委員会では、まだまだ新しいタイプの新クラブ創設に頑張りたいと考えております。今後ともよろしくご願い申し上げます。



### 地区委員長就任挨拶

奉仕プロジェクト部門 委員長  
勝川 生年（美濃加茂RC）

奉仕プロジェクト部門は「地域社会に貢献しましょう」と社会奉仕委員会が地元、地域に向けた奉仕活動を、そして「世界で良いことをしましょう」と国際奉仕委員会が海外に向けた支援活動を、各クラブに勧めてまいりました。しかしながら地球規模のパンデミックの影響は深く奉仕活動は消極的になってしまった事は必然だと思います、がそれも昨年より回復の兆しを感じます、世界も希望を見出そうとしてし始めたと思います。WCS補助金の利用範囲も改定され幅広いものとなりました、国際奉仕部門では7年以上に及ぶ東南アジアでの成果が地域に浸透し、これからのプロジェクトに参加を希望されるクラブが多数の登録を頂いております。私たちの呼びかけをきっかけに、一人一人のロータリアンが心の中に「善意」の火を灯し、クラブの奉仕活動に繋がられるように勧めていきたいと考えます。それはこの地区内全てのクラブが、より質の高い奉仕活動が行えるために、地区財団部門と手を組んで「世界で良いことをしよう」とするものです。ロータリーの奉仕プロジェクトは、垣根なく何処にでも誰にでも「良いこと」のために駆けつけることが望ましいと考えます。ロータリアンは何処かで奉仕活動ができないかをいつも考え、常に行動出来る準備、それらが身に付いてこそ、奉仕する理想のロータリアンであると思います。本年度地区方針「奉仕の心を未来へつなげよう」。奉仕プロジェクト部門は、地区内各クラブへの支援活動を積極的に勧める部門でありたいと考えます。



### 地区委員長就任挨拶

社会奉仕委員会 委員長  
石田 公司（美濃加茂RC）

新型コロナウイルスも5類感染症に分類されました。世の中の動きは活発になり以前に近づきつつあります。しかし、一方でロシアによるウクライナ侵攻をはじめとする世界情勢は緊迫の度合いを増しています。

国内を見ると新型コロナの影響で格差問題が顕著になりました。ひとり親家庭の貧困問題、正規非正規賃金格差、老人世帯の格差等社会問題化しています。また、組織的な詐欺行為や強盗など凶悪事件が頻発し社会不安を助長しています。

このような中では「ロータリークラブの奉仕」がより求められています。皆様のクラブでもニーズをくみとり世の中に求められる新たな奉仕プロジェクトを立ち上げてください。そのために資金が必要であるなら、WCS改め社会創生補助金あるいは地区補助金等もあります。是非お役立てください。

私たちの委員会では、機会あるごとに奉仕の種を皆様に紹介しクラブの奉仕プロジェクト創生のお手伝いをします。

1年間よろしくご願いします。



## 地区委員長就任挨拶

国際奉仕委員会 委員長  
太田 正隆（松阪山桜RC）

国際奉仕委員長も2年目に入りました。今年度もGGや、WCSについて地区の皆さんにお願いに上がるかと思っています。

今、ロータリーは、6本の大きな柱を想定して、世界に貢献しようとしております。

国際ロータリーが掲げる重要項目は、①の平和と紛争予防、紛争解決ですが、世界で紛争の無い日は一日も有りません。②は疾病予防と治療ですが、ポリオ根絶はもう少しの所まで到達しています。③は水と衛生ですが、日本において考えられない事ですが、未だに不衛生な水を飲んで若くして命を失っている人の数は一日に3000人を下りません。④は母子の健康ですが、世界で毎年700万人の人が5歳未満で亡くなっており、⑤は基本的教育と識字率向上です。最後に⑥経済と地域社会の発展が重要視されています。

これらを是正して世界から無くしてゆくことこそロータリーの神髄だと思います。

ロータリアン120万人の大きな輪を駆使して、安心して生きて行ける、「宇宙船地球号」を次世代に託してゆきたいものです。



## 地区委員長就任挨拶

青少年奉仕委員会 委員長  
高橋 厚生（高山中央RC）

第2630地区青少年奉仕委員会の委員長を拝命いたしました、高山中央ロータリークラブの高橋厚生でございます。

近年、青少年奉仕委員会の基軸である「出前講座」への関心が高まってきていると感じています。それは、学校からの要望然り、各ロータリークラブの関心も然りです。

出前講座は、職業人と子供との関わりの中で子供たちについて考えるきっかけを与える活動で、地区活動方針5『青少年の育成の推進及び地域社会での奉仕活動の充実』に呼応します。加えて子供たちに地域の「職業」を「職業人」を知っていただく機会でもあり、こちらは、地区活動方針4『公共イメージと認知度の向上』につながります。

私は、一つの活動は、一か所に留まらず、様々な方向に波及していくのだと感じています。

本委員会活動が、皆様に良い波及を及ぼすことができるよう頑張りますので、ご協力よろしくお願いいたします。



## 地区委員長就任挨拶

ローターアクト委員会 委員長  
青山 正生（本巣RC）

今期も引き続きローターアクト委員会の委員長を拝命しました本巣ロータリークラブの青山正生と申します。宜しくお願い申し上げます。

当地区ではローターアクト6クラブが活動を活動しており、RACの現状は会員減少が深刻な状況であり各RACの会員増強が最優先と考えます。現在、各ローターアクトクラブが試行錯誤し提唱クラブとともに会員増強に努めております。

ローターアクトクラブは、18歳以上の青年が集まりリーダーシップと専門的なスキルを育みながら、楽しく奉仕活動をされています。ローターアクトは、2019年よりロータリーの会員として位置づけられました。このように若い力をロータリーには必要であります。それには、先ずロータリアンの皆様にアクト活動に御参加いただきローターアクトの魅力・価値を知る事によって、青少年奉仕活動に御理解と御協力をいただける事と思います。皆様方のご協力とご指導を賜り委員会活動を進めてまいりたいと存じますので宜しくお願い申し上げます。



## 地区委員長就任挨拶

青少年交換委員会 委員長  
河人 宗寿（多治見リバーサイドRC）

2023-24年度の青少年交換委員長の河人です。委員になって、延長任期も含めての委員長就任になります。この6年間で、たくさんの交換留学生に触れてきました。海外に留学しようと思う若い高校生たちの夢に対する行動力・実行力にいつも感心しております。それをサポートする委員会メンバーとして共に学び、共に遊んで楽しんで来ました。

青少年交換事業はとてもいい事業です。がしかし、派遣・受入ともにその手続きや支援等は大変ではありますが、事業を成し遂げて帰国するIBSも、OBSも一年間の成長には目を見張るものがあり、それを目の当たりにすると、こんなやりがいのある委員会はないと思います。昨年度より、交換事業も元に戻りつつあります。これからもたくさんの夢をもった高校生たちのサポート役として、又ホストクラブとのパイプ役として、委員会メンバーと共に楽しんで、引き続きお手伝いできればと思います。



### 地区委員長就任挨拶

インターアクト委員会 委員長  
今津 美憲（岐阜サンリバーRC）

今期 2 年目のインターアクト委員会委員長を務めさせていただきます岐阜サンリバーRC所属の今津美憲です。引き続き任務を全う出来るよう努めて参りたいと思います。

インターアクトクラブ活動は高校生達が、国際奉仕を養い、地域でのリーダーシップを勉強し次世代を構築できるようにと提唱ロータリークラブのサポートにより活動することです。地区インターアクト委員会はインターアクトと、ロータリアンがスムーズに活動できるように努めてまいります。

韓国第3600地区交換学生派遣事業は、再開をいたします。第2630地区から10名の学生を派遣いたします。共にホームステイを行いながら国際交流に努めてまいります。8月の年次大会・3グループ協議会など開催いたします。皆様方のご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。



### 地区委員長就任挨拶

ロータリー財団部門・学友委員会  
委員長  
堀部 哲夫（関RC）

ロータリー財団部門委員長を拝命して3年目になります。R財団部門委員長として最後の年になりますので、全力で取り組んでいこうと思います。

R財団部門委員会の仕事は、ロータリーメンバー皆様にいるんな形でご寄付をお願いし、集まったご寄付を最も有効に世界平和や地域の発展に利用していただけるようにお手伝いすることです。

現在のR財団システムは、会員数の少ないクラブでも費用の掛かる大きなプログラムを実行できるものになっています。地区補助金やグローバル補助金の利用、地域から優秀な奨学生を出すなど、財団に寄付する以上の補助金を利用することが出来ます。「R財団への寄付はクラブ事業資金の貯金」

クラブが地域のニーズに応じてメリハリのある事業をするために、そして、ロータリアン自身が主体的に取り組むためのR財団のシステムを分かり易く説明していくことがR財団部門委員会の使命だと考えています。

「分かり易いR財団」となりますよう努力していきます。



### 地区委員長就任挨拶

資金推進小委員会 委員長  
加瀬 久照（津RC）

ロータリー財団部門委員会資金推進小委員会に、前年度より引き続き就任させていただきます、津ロータリークラブ加瀬久照でございます。何卒よろしくお願いたします。

地区内各クラブの皆様には、ロータリー財団へのご寄付につきまして格別なご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げますと共に、本年度につきましても何卒よろしくお願いたします。

資金推進小委員会では、「やさしいロータリー財団」を掲げ、セミナー開催、ロータリー財団をよりご理解いただくため今年度より各クラブ財団委員会等が主導で卓話を実施していただくための各種サポート、またポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティをはじめとする表彰認証プログラムの推進を基に活動してまいります。

地区内各クラブの皆様には大変お世話になります、ロータリー財団へのご寄付は、未来への投資とお考えいただき何卒ご支援ご協力のほどよろしくお願申し上げます。



### 地区委員長就任挨拶

ポリオ・プラス小委員会 委員長  
国安院 章良（四日市南RC）

2023-2024 年度地区ポリオプラス小委員会委員長を拝命いたしました四日市南ロータリークラブ所属の国安院章良です。

ポリオ根絶は国際ロータリーの特別プログラムで、すべてのプログラムに優先するとされています。

我々国際ロータリー第2630地区に於いても、最重要のプログラムで、今年度、篠原ガバナーにおかれても様々な活動時に「ポリオカー」を使用する等、非常に力を入れておられます。

私も委員長として、まず活動方針を「みんなで募金しよう！」「自身が募金活動に参加しよう！」とさせていただきます。

募金をしているのを見かけたら、たとえわずかでも募金をお願いします。

また、地区のどこかで会員が募金活動を実施される場合、グッズの提供等、そのフォローをさせていただきます。

ポリオ根絶まで、あと一歩です。皆様のご協力をお願いいたします。



## 地区委員長就任挨拶

資金管理小委員会 委員長  
澤田 哲郎（多治見リバーサイドRC）

委員長3年目の節目の年になりますので宜しくお願いいたします。  
第2630地区の各クラブの皆様へ、ロータリー財団の補助金（地区補助金、グローバル補助金等）を公平かつ適正に使用していただくために、クラブの参加資格認定：「MOU」の覚書を第2630地区と73クラブ間で交わしていただきます。「MOU」の内容を熟読いただき、会長エレクト、会長ノミニーの署名をお願いいたします。地区補助金、グローバル補助金が活用出来るための準備、補助金活用にあたり「授与と受託の条件」をご理解いただき、効果的で有意義、適切な事業の実施をお手伝いさせていただくことが我々委員会の活動です。7月22日と10月21日開催しますロータリー財団研修セミナーで詳しくご説明いたしますので是非ご参加ください。

また、ポリオ根絶に向けた資金確保のため「オリコ・ロータリーカード（個人およびビジネス）」と「ダイナース・ロータリークラブカード」のご紹介もさせていただいております。ロータリー財団の最大の奉仕活動でありますポリオ根絶では、すでに30億人の子供たちに経口ポリオワクチンの投与がなされております。これらのカードで2万円使用していただくとポリオワクチン1人分が確保できます。ぜひ各クラブで「ダイナース・ロータリークラブカード」の導入を積極的にお願いたします。昨年度より導入をいただき、すでに73クラブ中19クラブが導入されております。全クラブに拡大出来るよう努力してまいります。第2630地区の各クラブの皆様には大変お世話になりますが、さらなるご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



## 地区委員長就任挨拶

補助金小委員会 委員長  
本弘 路可（津RC）

三年目の補助金小委員会委員長を拝命することになりました。

より分かりやすく、使いやすいロータリー財団補助金事業にするための補助金ルール見直しにつきましては、新型コロナウイルスの影響で2年にわたり行うことができせんでしたが、今年度より新たなメンバーで改訂作業に着手します。進捗状況につきましては、10月開催の「地区ロータリー財団補助金管理セミナー」で説明する予定です。

今年度からの変更点では、補助金小委員会が担当しております財団奨学金をロータリー平和フェロシップ小委員会が担当することになりました。

当委員会は、補助金を活用して地域社会に変化を生む活動の推進へのお手伝いをしますので、不明な点は気軽に相談して下さい。

本年度も一年間よろしくお願致します。



## 地区委員長就任挨拶

R平和フェロシップ小委員会 委員長  
道家 嗣典（岐阜加納RC）

平和は「人」から始まると考えるロータリーは、フェロシップ（奨学金）を通じて、世界平和の担い手となる人材を育て世界平和に積極的に貢献しています。

この二年間、ロシアが始めた残忍な戦争に対しロータリーは人道支援を最優先しています。惜しめない寄付と支援で、ロータリーはウクライナの人々から尊敬を集め、ウクライナでは現在もロータリーに大勢が入会し続けています。しかし、平和が実現するまで本当の安らぎは訪れません。同じことが世界の数十もの紛争地域にも当てはまります。

今年度のRI会長テーマは「世界に希望を生み出そう」すなわち破壊的紛争から立ち直り希望を取り戻すことが目標です。

そのためにも世界平和と開発の担い手となる人材を育てるためのフェロシップ（奨学金）に対して、すべてのロータリアンに意識と熱意を持っていただくことが大切です。そのために、私も微力ながら精一杯努力することをお誓いし抱負とさせていただきます。



## 地区委員長就任挨拶

米山記念奨学委員会 委員長  
長谷川 隆志（岐阜東RC）

今期、篠原ガバナー年度より、米山記念奨学委員会委員長を拝命いたしました長谷川隆志です。

この米山記念奨学事業は1952年に始まり70年を経過いたしました。将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的として、これまで全国で22875人の支援を行ってまいりました。

ここ第2630地区においても、毎年15～20人位の奨学生のサポートをいたしておりますが、昨今は、アジアの一部の国からの応募が多く採用に苦慮しています。アジア圏以外からの応募もありますが大抵少ないです。現在、各大学とも緊密に連携をとり、もう少し他国籍の学生にもこの奨学事業のことを理解してもらい応募できるように周知活動を行っていき、その中でも優秀な学生を皆様のクラブにご紹介したいと考えております。

今年度も、ロータリアンの皆様からの貴重な御寄付をよろしくお願いたします。



### 地区委員長就任挨拶

米山学友会小委員会 委員長  
笠原 幸治（岐阜長良川RC）

米山学友会小委員会の委員長に就任いたしました岐阜長良川RCの笠原幸治と申します。

これまで当地区では多くの米山奨学生を選任し、世界との懸け橋となる人物を輩出してきました。全国を見るとロータリーとなった学友は272名を超え、近年、衛星クラブやEクラブといった新しい形態で、ロータリーの奉仕の精神を伝えようとする学友によって3クラブが誕生し、学友が中心となって発足したクラブは8クラブになりました。

当地区ではこれまで学友会としての活動がなく、地区と学友会の関係性は希薄となっており優秀な人材、ロータリアンになれる人材を見逃している状態となっています。

今こそ、学友会活動を活性化し、学友会メンバーとの繋がりを再構築したいと考えています。まずは皆様とつながりのある5年以上前の米山奨学生を紹介してください。

今年は米山奨学生と学友会役員を中心に、岐阜県と三重県の歴史や文化を探索することで親睦を深め、学友会名簿の精査に取り組んでいきます。



2022-23年度 国際ロータリー第2630地区 地区役員引継会・懇親会  
6月10日(土) 於:名鉄グランドホテル

## 現・次期地区委員引継会・懇親会を終えて

2022-23年度 次期地区代表幹事 山本 和彦（多治見リバーサイドRC）

6月10日（土）名鉄グランドホテルにて標記会合が開かれました。

引継ぎ会では今期で退任される方、新任の方、継続の方など、そのお顔の表情はその立場を表すには十分でした。硬い表情の方、柔和な笑顔が溢れんばかりの方。それぞれのこれまでの実績、これからの抱負など思い思いのお話に皆様の役の重さ責任感が伝わって参りました。

その後、地区旗・ガバナーズバッジ・ガバナーズカラーの引継ぎです。高橋ガバナーから篠原エレクトへ大役の移譲が行われました。いよいよ我々多治見リバーサイドクラブがその大役を引き受ける本番がやってきました。

今後ガバナー公式訪問やIM、周年等地区内のクラブへの訪問が始まります。そして、ポリオ根絶を願いラッピングを施した一際目立つ「ガバナー・カー」にてお邪魔します。宜しくお願ひします。

地区役員の皆様この一年大変お疲れ様でした。新任・継続の皆様、引続き宜しくお願いします。



## 第 2630 地区ローターアクト 2022-23 年度 第 44 回地区年次大会

2022-23 年度 ローターアクト委員会 委員長 青山 正生 (本巣 RC)

令和 5 年 6 月 3 日 (土) ~ 4 日 (日) に地区ローターアクト第 44 回地区年次大会が岐阜県羽島市の「不二羽島文化センター会館」をメイン会場に「共生～支えあい～」をテーマに開催されました。

大会には、ガバナー高橋伸治様、ガバナーエレクト篠原一行様をはじめ地区内ロータリアン、他地区ローターアクトに参加いただきました。地区以外のローターアクトとの交流活動もローターアクトの魅力の一つでもあります。

大会 1 日目は、岐阜県各務原市にある水族館「アクア・トト岐阜」より講師をお招きし、基調講演をしていただきました。その後、岐阜県飛騨高山の民芸品「ざるぼぼ」作成体験が行われ、最後に記念式典が開催されました。



2 日目は、「奉仕と親睦」として会場周辺道路の清掃活動を行い、大昼食会で親睦を図られました。

大会では、各ローターアクトクラブの活動報告があり各提唱ロータークラブ御協力の基、清掃活動・ポリオ募金・福祉関係とさまざまな奉仕活動をロータリアンと共に通年事業として活動が行われております。

是非、この素晴らしい青少年奉仕活動を提唱 RC 以外の皆様にも御理解いただきローターアクトと共に奉仕活動をしていただければと思います。

今後とも宜しくお願い申し上げます。



## 「第 26 回 日本青少年交換研究会」に参加して

2022-23 年度 青少年交換委員会 委員長 平田 芳久 (四日市 RC)

過日、「日本青少年交換研究会」に参加しましたので、そのご報告をいたします。

日本青少年研究会は、青少年の国際交流を促進することを目的に発足し、第 1 回会議は 1994 年に第 2630 地区がホストとなり「日本青少年交換役員会議」として岐阜で開催されました。今年は新潟市のホテルオークラ新潟で、日本の 3 4 地区の青少年交換に携わる関係者が約 300 人集結し 6 月 10 日、11 日の 2 日間に渡り開催されました。当地区からは、

岡田信春パストガバナーと青少年交換委員会から 2 名が



参加しました。1 日目に開催された基調講演では、ロータリーの友 5 月号で紹介された OBS 候補生の右近いろはさん、手紙やビデオレターでウクライナの人々を応援する群馬県の中学生藤井ゆいなさんが話をされました。

最終日にはロータリアンから青少年交換、及び危機管理に関する会議報告、また、ROTEX 報告、IB 学生から日本の生活について感想が述べられ、大変な盛り上がりを見せ終了となりました。

## 2022-2023 年度ロータリー財団奨学生学友会総会報告

2022-23 年度 ロータリー財団部門委員長 堀部 哲夫 (関 RC)



6月11日(日)名鉄グランドホテルにおいてロータリー財団部門奨学生学友会総会が4年ぶりに対面で開催されました。高橋ガバナー、篠原ガバナーエレクト、学友会メンバー総勢12名が参加されました。事業報告と会計報告がされ、今年度の事業計画が話合われました。

3年間何も活動ができなかった悔しさを皆さんが話されました。これから、学友会の活動を今まで以上に活発にしたいと発言されました。そのためにも、財団奨学生の所在調査をして、学友会への参加を要請していくことが話合われました。各クラブが推薦された奨学生についてご存じのことが有れば、地区事務所にお寄せください。

また、ポリオ募金の為のチャリティーコンサートの開催が提案され、2024年2月14日に名古屋市中区の電気文化会館で開催されることが決まりました。チャリティーコンサートは地区内すべてのクラブにお世話になることと思いますので宜しくお願い申し上げます。

## ロータリー財団学友会総会に出席して

2022-23 年度 ガバナーエレクト 篠原 一行 (多治見リバーサイド RC)

6月11日(日)名鉄グランドホテルにて、第2630地区ロータリー財団学友会の総会が開催されました。学友会の多くのメンバーと高橋ガバナー・堀部ロータリー財団委員長をはじめロータリーメンバーも出席し、多くの意見を交わして大変有意義な総会でした。

ロータリー財団奨学生の皆さんは卒業後学友会に入って、日本国内や世界各地で活躍されています。イベント・サポート・卓話・奉仕活動・チャリティーコンサートなど、ロータリーとのつながりで



様々な社会奉仕活動・国際奉仕活動をしています。

ロータリー財団学友会が益々盛大になることを祈念します。

来年2024年2月14日にポリオ根絶チャリティーコンサート(バレンタイン愛のチャリティーコンサート)を4年ぶりに名古屋のザ・コンサートホール(電気文化会館)にて開催の予定です。地区内多くの皆様方にご支援ご協力の程、宜しくお願いします。

そして学友会の下垣真希さんの「今こそ平和の歌を」コンサートは8月5日(土)です。共に宜しくお願いします。

## 職業奉仕委員会 熊野会議の開催

2022-23 年度 職業奉仕委員会 委員長 原尾 勝（岐阜北 RC）

高橋ガバナー年度最後の集大成として日本の心の原点である神が宿ると言われる熊野の地にて6月17日（土）、18日（日）に委員会を開催致しました。高橋ガバナーを始め地区役員の皆様をお招きしての会合と致しました。1601（慶長6）年にはす



でに2,240枚の田があったという丸山千枚田、ここは人工でありながら自然と調和した美しさが有り、藤堂高虎の築城による赤木城跡、熊野魚市場競りの視察そして世界遺産である熊野古道散策体験を致しました。



高橋ガバナーの思いである「真のロータリアンを育てる」を胸に一年間活動し、卓話要請のあった全てのクラブへ訪問する事が出来ました。昨年迄はコロナに翻弄され思うような活動が出来ませんでした。やっと充実した活動が出来ました。熊野 RC には、別予定があり参加は無理でしたが D・E・I 委員長の川原さんには特別参加を戴きました。全員に高橋ガバナー年度を振り返って戴き、篠原ガバナー年度への抱負を語って戴きました。御参加を戴いた皆様有り難う御座いました。

## 熊野ロータリー創立50周年記念式典

2022-23 年度 熊野ロータリークラブ会長 齋藤 友紀（熊野 RC）

令和5年6月18日に熊野市民会館にて熊野ロータリー創立50周年記念式典が行われました。

元中学校校長先生の長島りょうがん先生による（ライブ&トーク）と大阪桐蔭高校吹奏楽部の演奏会の2部構成によるものでした。地元中学生、高校生100人程度を招待したのを含めて会場には約700人立ち見ができるほどの大盛況でした。初めに長島先生の心が癒されるお話と歌で会場が優しさに包まれるような雰囲気を作っていただきました。その後日本一の大阪桐蔭高校吹奏楽部150人による大演奏会が始まり会場にいた人達が一体になって盛り上がりました。

最後に齋藤会長よりお礼の挨拶がありました。「今日は熊野ロータリー50周年記念事業に参加していただきありがとうございます。熊野ロータリークラブは歴代先輩よりロータリークラブは地域によりそい、地域の人に喜んでもらえることはないか、常に考えていくことが大切であると引き継がれています。50周年というこの大きな節目の年にこのような盛大なイベントができたことを大変嬉しく思います。会員一同を代表いたしまして今日は本当にありがとうございました」と締めくくりました。



## 弱小 RC の国際奉仕事業

2022-23 年度 国際奉仕委員長 渡辺 成洋（岐阜中 RC）

この度、令和 5 年 7 月 2 日（日）の中日新聞の朝刊、岐阜近郊版の記事として、岐阜中 RC が 10 年間なんなんと継続してきた国際奉仕事業の記事が掲載されました。ロータリークラブの国際奉仕事業の公共イメージのアップに寄与したのではないかと喜んでおります。

まずもって、地区の国際奉仕委員会の皆様には長年にわたり、WCS 補助金を通じて、ご支援とご理解をいただいたことに感謝申し上げます。

岐阜中 RC は歴史も浅く、国際奉仕を実施できる環境にありませんでした。なぜなら姉妹交流の事業を立ち上げようとも、ターゲットになる海外のロータリークラブにあてもありませんでしたし、根本的な問題として、姉妹交流を維持できる人材と資金がなかったのです。しかし、ロータリークラブの国際奉仕とは何であるのか、その問いを既存のロータリークラブにはない視点で考えてみようと思いました。なぜなら、  
「世界でよいことをしよう、

標語は、我々に自分たちで事業を考える苦労と知恵を巡らせることに気づきを与えてくれました。過去に名古屋 NGO センターの理事長をお招きして卓話をいただいたことを思い出し、ロータリークラブが実施可能な国際奉仕事業のサポーターとして公益財団法人アジア保健研修所との引き合わせをいただいたのが我々の事業の始まりでした。

最初は、血圧計を持ち込んでの健康増進啓発の事業から始めましたが、現地の人たちのネットワークを構築することによって、健康増進の啓発する内容のすそ野が広いにも関わらず、現地の人たちが資金と人材に見合った現実的な事業を自分たちで考えるようになりました。

私たちこそが「学ぶべき立場、にあることを、知ることとなるのがロータリークラブの国際奉仕だと感じました。



岐阜中 RC が小学校に贈った雨水タンクの前で、記念写真に納まる児童や関係者たち：フィリピン北ダバオ州で

# 2023年地区研修・協議会 YouTube 動画



2023年4月15日(土) 岐阜県多治見市の「パロー文化ホール(多治見市文化会館)」にて開催された、RI2630地区研修・協議会の各分科会の動画をYouTubeにて公開しております。どれもロータリーの事がよくわかる内容です。みなさん、ぜひ視聴してください。

[https://www.youtube.com/playlist?list=PLhLaROtKS0r42zTa8Xs\\_mT7J3brrMk3rF](https://www.youtube.com/playlist?list=PLhLaROtKS0r42zTa8Xs_mT7J3brrMk3rF)



2023年地区研修・協議会  
【開会セッション】



2023年地区研修・協議会  
【合同分科会】  
ロータリー財団・奉仕プロジェクト



2023年地区研修・協議会  
【第1セッション】  
次期RIテーマと地区活動方針



2023年地区研修・協議会  
【分科会】  
青少年奉仕



2023年地区研修・協議会  
【第1セッション】  
会長エレクト/次期AG/次期CC



2023年地区研修・協議会  
【分科会】  
米山記念奨学



2023年地区研修・協議会  
【合同分科会】  
戦略計画、研修情報・職業奉仕



2023年地区研修・協議会  
【分科会】  
新会員



2023年地区研修・協議会  
【合同分科会】  
公共イメージ・会員基盤強化



2023年地区研修・協議会  
【閉会セッション】

## ガバナー事務所だより



### ガバナー事務所の紹介

2023-24年度のガバナー事務所は、多治見リバーサイドRC会員(ガーデニング会社)の事務所を半分間借りしての“シェアオフィス”です。元々は美容室として使用していた物件で、社長がガーデニングオフィスに模様替えをし、落ち着いた内装の静かなオフィスです。そんな静かなところに、ガバナー事務局員、地区大会事務局員がお邪魔をし、お互い全く異なる仕事を同じ空間でこなしております。明るい性格の事務局二人が転がり込み、仕事もそつなくこなしてはおりますけど、たまにはしでかしてワ

チャワチャワしていますが、第2630地区のために一生懸命働いてくれています。場所は、多治見インターから車で5分、多治見駅から歩いて8分。是非こちらにお越しの節は、お立ち寄りください。お待ちしております。(ガバナー事務所 事務局員 河人宗寿)

# 国際ロータリー第2630地区 会員数報告

2023年6月分

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑員	桑 名		36	0	34	0	1	3
	桑 名 西		24	0	28	1	4	0
	桑 名 中央		25	1	28	3	4	1
	桑 名 北		27	6	29	5	8	6
	グループ計 (4)		112	7	119	9	17	10
四日市	四 日 市		86	2	82	2	12	16
	四 日 市 北		18	4	20	4	5	3
	四 日 市 西		72	4	74	4	2	0
	四 日 市 南		31	4	30	4	1	2
	四 日 市 東		33	0	31	0	0	2
	グループ計 (5)		240	14	237	14	20	23
鈴鹿・亀山	鈴 鹿		72	10	69	10	3	6
	鈴 鹿 西		29	7	28	7	1	2
	鈴 鹿 ベイ		12	0	12	0	1	1
	亀 山		14	0	10	0	0	4
	鈴鹿シティ		60	2	58	2	2	4
グループ計 (5)		187	19	177	19	7	17	
中勢・伊賀	津		59	0	63	1	10	6
	上 野		34	2	34	2	1	1
	名 張		36	1	36	1	4	4
	津 南		42	2	43	2	2	1
	津 北		51	4	49	4	5	7
	上 野 東		33	2	37	2	5	1
	久 居		25	1	28	3	5	2
	名張中央		17	2	19	2	4	2
	グループ計 (8)		297	14	309	17	36	24
松阪・東紀州	松 阪		76	0	73	0	2	5
	松 阪 東		66	12	70	14	6	2
	熊 野		31	5	35	5	6	2
	尾 鷲		11	2	11	2	0	0
	松 阪 山 桜		38	3	38	3	2	2
	グループ計 (5)		222	22	227	24	16	11
伊勢・鳥羽・志摩	伊 勢		48	0	50	0	4	2
	鳥 羽		28	3	30	3	3	1
	伊 勢 南		41	4	41	5	4	4
	志 摩		44	14	42	12	3	5
	伊 勢 中央		48	0	44	0	0	4
	伊 勢 度 会		16	4	16	4	0	0
	グループ計 (6)		225	25	223	24	14	16
三重県合計 (33)		1,283	101	1,292	107	110	101	

## ■2022年6月（前年度）会員数報告

	期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
三重県合計 (33)	1,313	102	1,283	101	75	105
岐阜県合計 (40)	1,720	72	1,711	75	89	96
地区合計 (73)	3,033	174	2,994	176	164	201

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜 A	岐 阜	5	77	3	75	2	8	10
	岐 阜 西	4	42	0	41	0	3	4
	岐 阜 長 良 川	3	41	0	40	0	2	3
	岐 阜 北	4	39	3	36	4	4	7
	岐 阜 中	3	26	1	26	1	2	2
	グループ計 (5)		225	7	218	7	19	26
岐阜 B	岐 阜 南	4	84	9	83	9	3	4
	岐 阜 東	4	43	2	40	2	1	4
	岐 阜 東 南	4	36	0	35	0	3	4
	岐 阜 加 納	5	86	3	87	0	7	6
	岐 阜 エ ト ス	4	21	2	17	2	1	5
	岐 阜 城	4	18	0	18	0	1	1
グループ計 (6)		288	16	280	13	16	24	
岐阜西濃	大 垣	3	86	3	85	2	6	7
	大 垣 西	3	76	0	79	0	5	2
	本 巢	3	28	0	27	1	2	3
	羽 島	4	38	4	35	2	3	6
	不 破	3	27	0	26	0	2	3
	大 垣 中	3	65	3	61	3	1	5
	大垣センチュリー	3	54	3	49	4	1	6
	岐 阜 淡 墨	3	16	1	16	1	1	1
	岐阜サンリバー	4	18	3	17	4	1	2
	グループ計 (9)		408	17	395	17	22	35
岐阜東濃	多 治 見	3	52	4	53	4	8	7
	中 津 川	4	71	2	69	3	3	5
	瑞 浪	4	60	1	61	1	3	2
	恵 那	3	47	3	46	3	6	7
	土 岐	3	36	1	36	2	3	3
	多 治 見 西	3	25	3	31	3	6	0
	中津川センター	2	51	1	57	2	9	3
	多治見リバーサイド	3	41	1	51	1	10	0
グループ計 (8)		383	16	404	19	48	27	
東海北陸道	美 濃	3	18	0	18	0	1	1
	各 務 原	2	29	1	29	1	1	1
	関	3	47	2	45	2	1	3
	郡 上 八 幡	4	35	0	36	2	3	2
	関 中 央	4	29	0	27	0	0	2
	郡 上 長 良 川	4	31	5	32	5	2	1
	グループ計 (6)		189	8	187	10	8	10
濃飛	高 山	4	35	0	34	0	4	5
	下 呂	4	25	0	26	1	1	0
	高 山 西	4	34	2	36	2	4	2
	美 濃 加 茂	4	36	5	41	4	9	4
	可 児	4	35	1	40	1	5	0
	高 山 中 央	3	53	3	54	3	4	3
グループ計 (6)		218	11	231	11	27	14	
岐阜県合計 (40)		1,711	75	1,715	77	140	136	
地区合計 (73)		2,994	176	3,007	184	250	237	

## 2023年6月分

受賞		入会会員					
上野 RC	桑名北 RC	桑名北 RC	鈴鹿 RC	鈴鹿 RC	津 RC	上野東 RC	名張中央 RC
							
神戸 安男 厚生労働大臣 特別表彰	伊藤 知美 2023.6.1 入会 主婦	藤田 将臣 2023.6.1 入会 フェンス・外構工事	山下 秀樹 2023.6.7 入会 建築設計	松田 啓史 2023.6.14 入会 生命保険	稲垣 有治 2023.6.7 入会 証券業	乾 諭 2023.6.1 入会 総合工事	森本 充契 2023.6.21 入会 障害者支援

入会会員							
岐阜中 RC	岐阜東南 RC	岐阜加納 RC	岐阜加納 RC	岐阜加納 RC	岐阜城 RC	多治見リバーサイド RC	高山西 RC
							
高橋 良彰 2023.6.6 入会 包装資材製造業	中田 英臣 2023.6.30 入会 看板広告業	水田 敏生 2023.6.9 入会 化学製品製造	柳野 幹一郎 2023.6.9 入会 損害保険	山内 寛明 2023.6.9 入会 建築材料製造	吉川 哲治 2023.6.1 入会 弁護士	三浦 誠 2023.6.6 入会 外装工事業	佐藤 貴史 2023.6.16 入会 商業銀行

入会会員			
美濃加茂 RC	美濃加茂 RC	可児 RC	可児 RC
			
加藤 孝典 2023.6.23 入会 情報処理 通信技術者	塩原 徹也 2023.6.23 入会 福祉用具レンタル 販売業	塚本 雄一郎 2023.6.1 入会 土木・舗装工事	太田 淳三 2023.6.1 入会 保険代理店

### 【お詫びと訂正】

7月号の月信において、第2630地区役員・委員会組織表の国際奉仕委員会の欄で、小瀧氏の名前に誤りがございました。正しくは「小瀧 康裕」です。謹んでお詫び申し上げます。

### ガバナー月信 表紙説明

### 「うなぎのまち、多治見」



うなぎの美味しい地域はたくさんありますが、「多治見」もその一つ。志野、織部に代表される美濃焼の産地でもある多治見。昔から陶工たちが、何日もかけて徹夜で焼き物を仕上げる間、窯の炎の暑さで消耗した体力を回復させるために、高タンパク質で消化の良い「うなぎ」が重宝されてきました。また、多治見は陶器商のまちでもあります。商売に訪れた商人が接待の席で、早く食べることができ、すぐ次の仕事に取り掛かれるため、「うなぎ」がよく食べられたそうです。ですから多治見にはたくさんのうなぎ屋が店をかまえています。その昔は、まちの真ん中を流れる土岐川にも居たらしく、また生簀を作り放していたそうです。

焼き方は、関西風。腹から切り開き、炭の上で香ばしく焼き上げ、タレを絡ませてパリパリに仕上げるのが多治見流です。うなぎ屋店主ロータリアン(多治見RC)曰く、「やっぱり美濃焼のどんぶりで食べる「うなぎ」が1番やね！」

## 2023-24年度 第2630地区 ポリオ・ラッピングカー



## 2023-24年度 第2630地区 ポリオ・ラッピングカー

篠原ガバナーの希望により、本年度はロータリー公共イメージアップを目的に、「ポリオ・ラッピングカー」を作り、ガバナー公式訪問等、地区内の公式行事に参加する時に使用します。R1本部から使用ライセンスの許可もいただき、第2630地区の北から南、東から西へと「ガバナー・カー」が颯爽と走ります。

篠原年度のチームカラー・オレンジを基調とし、「ロータリーと共にポリオをなくそう」スローガンはもちろん、多治見市のマスコットキャラクター「うながっぱ」も引き連れて、各クラブのまちにお邪魔します。まちで走っているのを見つけた時にゃ「お〜い」と呼んでください。遠くで見かけたときには手を振ってください。「ガバナー・カー」が今日も走ります(^^)。



Rotary

13 June 2023

GOJ, Inc.  
388 Chestnut  
Kansas City, MO 64108  
Japan

Re: Authorization to Reproduce Rotary International's Trademarks

Dear GOJ, Inc.:

This letter serves as a one-time authorization permitting GOJ, Inc. to reproduce "End Polio Now," "Together, We End Polio," Rotary International's logo, and the Polio New Logo on one (1) car wrap for Rotary District 2630.

No alterations, modifications or abbreviations of Rotary International's trademarks are permitted. The Rotary International logo and End Polio New Logo must be reproduced according to the specifications set forth by Rotary International and the attached design approved by Rotary International.

GOJ, Inc. is not authorized to reproduce or otherwise use any of Rotary International's trademarks for any purpose other than defined in this letter. This Letter Agreement is limited to the items and quantities listed above, and does not include the right to reproduce the rights granted in this Letter Agreement or grant others permission to use, copy or otherwise reproduce any of Rotary International's trademarks. Any other reproductions or other uses of Rotary International's trademarks for any purpose will require the separate express permission of RI. RI reserves the right to sue anyone for unauthorized use of the car wrap.

GOJ, Inc. acknowledges Rotary's exclusive membership of all rights in and to Rotary International's trademarks. This Letter Agreement shall be governed by the laws of the State of Illinois, U.S.A. and in the event of any dispute arising under this Letter Agreement, GOJ, Inc. agrees to accept the jurisdiction of the State or Federal court that has subject matter jurisdiction over such dispute and that is located in the County of Cook, State of Illinois, U.S.A.

Sincerely,  
Angela Bush

R1本部より発行された使用許可書

希望と未来を、あつく語ろう 多治見のまちで。

Rotary  
District 2630

2023-2024 年度 国際ロータリー第2630地区

# 地区大会

2023  
11.17 (金) 18 (土)

会場 名古屋観光ホテル 多治見市ハロー文化ホール  
セラミックパークMINO

Rotary District 2630  
2023-2024 年度  
国際ロータリー第2630地区  
**地区大会**  
T A J I M I  
DISTRICT 2630 2023-2024  
ホストクラブ / 多治見リバーサイドロータリークラブ  
コ・ホストクラブ / 多治見ロータリークラブ・多治見西ロータリークラブ

開催日時  
2023  
11.17 (金) 18 (土)  
会場  
名古屋観光ホテル  
多治見市ハロー文化ホール  
セラミックパークMINO

### 基調講演

17日(金) 15:40~

RI会長代理の方に講演していただく予定です。

### パートナープログラム

18日(土) 12:40~

虎溪山 永保寺拝観・琴鑑賞会

13:00 永保寺到着  
寺院内見学  
14:45 琴演奏鑑賞  
16:00 移動



### 記念講演

18日(土) 13:20~

テーマ 『みんな一緒 和の心』

講師

裏千家15代・前家元  
千玄室 大宗匠



元国際ロータリー理事  
元ロータリー財団管理委員  
公益財団法人  
ロータリー日本財団理事長  
国際ロータリー  
第2650地区バスタガバナー

### アトラクション

17日(金) / 18日(土)



17日(金) RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

アトラクション【シェフ De オペラ】

18日(土) 大懇親会

アトラクション【クイーンズ・ティアーズ・ハニー】

## DISTRICT 2630 2023-2024

ホストクラブ / 多治見リバーサイドロータリークラブ  
コ・ホストクラブ / 多治見ロータリークラブ・多治見西ロータリークラブ

### 地区大会事務局

〒507-0036 岐阜県多治見市田代町3-21-1

TEL 0572-56-2660 FAX 0572-56-2631 E-mail : 2324taikai@rid2630.org

## 2023-2024 年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3-5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail : branch@rid2630.org	執務時間 9:30-17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務所	〒507-0036 岐阜県多治見市田代町3-21-1 TEL 0572-56-2630 FAX 0572-56-2631 E-mail : 2324@rid2630.org (ガバナー事務所) E-mail : 2324taikai@rid2630.org (地区大会事務所)	執務時間 10:00-16:00 (土・日・祝日 休務)